

2021年9月 診療のご案内

	月	火	水	木	金	土
午前 8:30 } 12:00	菊池 (所長)	石津 健診 浅井	菊池 (所長) 胃カメラ 平山	大久保	菊池 (所長) 胃カメラ 堀江	輪番 第2土曜日は 休診
午後 2:30 } 4:00	通所リハビリ 午後休診	通所リハビリ 石津	通所リハビリ 菊池 (所長) 往診 平山	通所リハビリ 大久保	通所リハビリ (午後休診) 急患はご相談 ください。	午後休診
夜間 6:00 } 7:30	夜間休診	夜間休診	菊池 (所長)	大久保	夜間休診	夜間休診

- 日曜日・祝祭日・第2土曜日は休診となります。
- ◆胃カメラ…水・金曜日 ◆相談外来…金曜日
- ◆CT…9月28日(火) ◆栄養相談…水曜日 午前
- ◆禁煙外来……金曜日 第3土曜日
- ※いずれも休診日と重なった場合は、おこなわれません。

ご来院の予約は

048-752-6143

午前8:00～お電話をお受けいたします。
※お電話のおかけ間違いにご注意ください。

連絡便のご案内

診療所 ↔ 春日部駅西口(交番付近)の
連絡便をおこなっています。

時刻表		春日部駅西口発着場所
診療所発	春日部駅西口発 (交番付近)	
10:20	10:30	
10:50	11:00	
11:20	11:30	
11:50	12:00	
12:10		

※土・日・祝日以外毎日運行しております。ご利用ください。

診療所日誌

9月のスケジュール

- 14(火) ●事業所利用委員会
- 27(月) ●社保委員長会議
- 28(火) ●保健委員長会議

にじのはこから!!

<おたより> インフルエンザ・コロナワクチンを
受ける時に診療所に電話で確認したところ、かかりつけ医でない
と出来ないと言われました。かかりつけの定義はどのように決ま
っていますか?

<お返事> 投書ありがとうございます。昨年のインフルエンザワクチ
ンは非常に入荷が不安定かつ少なく、私どもも大変苦労致しました。
そのため一時、重症化リスクを考慮し定期的に処方をしている方だけ
予約をお受けした時期がございました。組合員さん全員の要望にお応
えできず、大変申し訳ありませんでした。インフルエンザワクチンの
問屋からの供給量は割り当てられており限りがあります。今年度の入荷
可能性がわかり次第、お知らせを出していきたいと思っております。

コロナワクチンに関しては、春日部市のシステムを使用してお本人に
予約を取って頂いておりますので、かかりつけ以外の方も接種してい
ます。しかし8月はワクチン供給が不安定で、予約を開けられない状況
です。今後は春日部市の指示に従って予約を再開したいと思います。
ホームページにて随時お知らせいたします。

事業所利用委員会担当 看護長 土生(はぶ)みき子

かすかべ生協 第284号 発行 医療生協さいたま かすかべ生協診療所 利用委員会
〒344-0065 春日部市谷原2-4-12 TEL048-752-6143
FAX 048-752-6173

診療所だより

9
月号

ご意見をお聞かせ下さい にじのはこ e-mail: kasukabe@mcp-saitama.or.jp

ホームページ <http://www.kasukabe-sin.net/>

2021年 原水爆禁止世界大会広島デー集会に オンライン参加しました。

私は、6/18の原水爆禁止世界大会事前学習会と8/6の原水爆禁止世界大会広島デー集会に参加
しました。参加する前まで、わたしにとって原水爆は「テレビなどで耳にするけど自分にとっては遠くて
あまり関係のないもの」という印象が強く、これまで向き合ったことがありませんでした。しかし、
今回の学習会と集会で、被爆した方や核廃絶のための活動をしている方々のお話や思いを聞き原水
爆問題に向き合ったことで、原水爆が人類や環境に及ぼす悪い影響や原水爆禁止条約によって持てる
期待など沢山のことを学びました。世界で唯一の被爆国である日本が原水爆禁止条約に批准すれば、
それは原水爆に反対する説得力のあるメッセージとなり、世界の核廃絶に向けて大きく前進する
と思います。また、世論調査で全体の70%以上が批准に賛成していることから今日
国民の多数が核廃絶を期待していると分かります。それにも関わらず、日本が未だ
原水爆禁止条約に批准しない事実には大きな疑問と違和感を抱きました。



これからは、自分たちや世界の未来に関わることだという意識に変え、「自分には
何か出来ることがあるか」を考えながら、原水爆問題に目を向けていきたいです。 医事課：田口 成美

2021年8/6、8/9に広島、長崎に原子爆弾が落とされ76年が経ち、今回の原水爆禁止世界大会
広島デー集会は各地でオンライン視聴の形となりました。

2021年1月22日に核兵器禁止条約(TPNW)が発行され、『今回の原水爆禁止世界大会ではこの
条約に日本が署名する意味を分かって欲しい。』という訴えから始まりました。日本は核兵器禁止条約
にも署名をしていると思っていましたが、現在の日本政府は署名・批准にも不参加の意向という
形をとっている。どうして署名しないのか? 疑問に思い自分なりに調べてみました。

主にアメリカとの安全保障条約で『核の傘』のもとに成り立っている今日までの交友
が崩れてしまうこと、署名をしてしまうと核保有国アメリカとの条約が無くなり『核の
傘』という保険がなくなるという理由で署名も批准もしないということが分かりました。



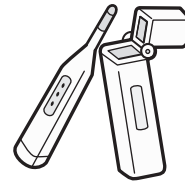
核兵器に守られている平和が良いのか、核兵器のない平和が良いのか私たちが決断
をする時が来ていると実感しました。

まちづくりコーディネーター：平嶋 悟

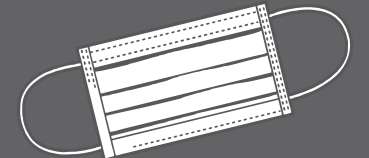
お願い 受診・診療所利用の際は、ご自宅で検温を

お願いします。

また、体調が悪い場合や発熱等の風邪症状がある場合は、事前にご連絡下さい。



受診の際は、布マスクではなく不織布マスクの着用をお願いします。



布・ウレタンマスクより不織布マスクの方が吸い込み飛沫量・吐き出し飛沫量共に減少します。春日部市でも変異株のコロナ感染が報告されています。安心して過ごせる明日を取り戻すために、できることを実践しましょう。

フードドライブチームだより

かすかべ生協診療所では、ご家庭などで食べきれずに余った食材を集めて、必要とされているところに届くようにする取り組み「フードドライブ」を実施しています。

フードドライブチームでは、食材を安定的に確保できるように、春日部市や、埼玉フードバンクなどの団体とも連携しています。

6月には春日部市役所生活支援課との懇談会を持ち、フードドライブの活動に感謝の言葉とともに60kgのお米を提供していただきました。7月には埼玉フードバンクへ伺い、たくさんの食材を提供していただきました。春日部の地域包括支援センターからも食材提供をいただきました。

今後の状況を見ながら、大勢の方々に向けた「食材の一斉配布会」(フードパントリー)の開催も考えています。コロナの影響もあり、生活に困っている方は多くいます。組合員の皆さんからも多くのご協力をいただいておりますが、今後も引き続きのご協力をお願いします。

☆賞味期限が1ヶ月以上ある食品 ☆未開封で常温保存ができるもの ☆おかすになるような缶詰類など
また、お近くにお困りの方がいらっしゃいましたら、ぜひ、診療所のフードドライブをご紹介下さい。

フードドライブチーム：萩原



コロナワクチンの診療所接種について

注意 ご自身で市のシステムから予約する必要があります。診療所では予約できません。



通所リハビリ通信

通所リハビリでは毎年恒例の“スイカ割り”を行いました。

日頃のリハビリの成果を1本の棒に込めて一振り。車いすの方から、立って行う方まで、その方にあった介助を職員が行い、安全に行うことができました。



行事の後のお楽しみは・・・、
”試食”。今年初めて食べたわーと皆様楽しそうに参加されていました。

通所リハビリ



通所リハビリ直通電話
048-752-6130

毎年9月はアルツハイマー月間です。

1994年「国際アルツハイマー病協会」(ADI)は、世界保健機構(WHO)と共同で毎年9月21日を「世界アルツハイマーデー」と制定し、この日を中心に認知症の啓蒙をしています。

世界アルツハイマーデー/月間は、認知症に関わるすべての人のものです。

この機会を利用し、認知症の理解を深め、正しい知識を学び、介護家族と本人への支援を考え、認知症になっても安心して暮らせる社会作りにご参加ください。



春日部市国保特定健診 ・ 後期高齢者健診

自治体人間ドック (久喜市・幸手市・宮代町・杉戸町・蓮田市・白岡市・越谷市など)

予約受付中です。 病気の予防・早期発見、健康づくりのために 診療所で健康診断を受けましょう!

健康診断のご予約・ご相談は、かすかべ生協診療所まで。 **TEL048-752-6100**
健診予約時間 8:30~16:30 (月~金)



ひだまり通信

今年の8月から、介護保険施設の費用が変更になりました。

介護保険施設というのは、特別養護老人ホーム、老人保健施設などです。施設に入所するときは、通常の費用の他に食費と居住費(いわゆるお部屋代といわれるもの)がかかります。この費用が、「高齢化が進む中で、必要なサービスを必要な方に提供できるようにしつつ、負担の公平性と制度の持続可能性を高める観点から、一定以上の収入のある方に対して、負担能力に応じた負担を求める見直し」がされることになりました。

この費用はだんだんと高くなってきています。収入に応じて金額はちがいますので、詳しくは、担当のケアマネージャーなどにご相談ください。

安心して施設に入れるように、介護保険制度をよりよいものに変えていきましょう。

ケアセンターひだまり ケアマネージャー：水野 寧子



お問い合わせ先

医療生協ケアセンターひだまり 電話 048-760-2630
FAX 048-760-2631